

パーソナル・ファイナンシャル・プラン

山田タロウ・ハナコ様



1/10/2013

Junko Iwasaki @Smart & Responsible

バランス・シート

- 資産合計の\$692,000 から負債合計の\$441,000 を差し引くと、お客様の純資産（Net Worth）は\$281,000 となります。アメリカ全国で 35 歳から 44 歳の人口の平均純資産は\$51,575 であり、これと比べるとお客様の純資産は 5 倍以上です。アメリカ全国で年収が\$75,000 から\$99,000 である人口の平均純資産は、\$301,475 であり、これと比べるとお客様の純資産は少し低めです。ただしこの年収カテゴリーにはお客様よりも年齢が高い人口が多く含まれていると考えられますので、お客様の年齢と所得との双方を鑑みた場合、現在の純資産は優秀なレベルであるといえます。
- 月々の必要経費の 3 倍から 6 倍の非常時の蓄え（Rainy Day Fund）を用意することが、よいファイナンシャル・プランの基本とされています。この蓄えは、急な病気や事故、失業や一時的な休業などの非常事態にあっても、月々の生活を滞りなく続けられるようにすることを目的にしています。加入している医療保険が充実したものであり、失業の確率も少ない場合は 3 倍で十分ですし、逆に医療保険のカバレッジが限定的な場合や、収入が不安定な場合には 6 倍くらいあったほうがいいでしょう。
- お客様の場合、非常時の蓄えとしてカウントできる預貯金は、Checking の\$3,000 と Saving の\$2,000 です。これらに CD(3 年もの)\$5,000 を加えると合計\$10,000 となります。月々の必要経費は\$7,000 ドルほどですので、その 3 倍だと\$21,000 の蓄えが必要ということになり、蓄えを増やされる必要があります。
 - ◇ CD はは解約したり早期に引き出したりするとペナルティーをとられます。このペナルティーがいくらか確認し、ペナルティーと利率を鑑みて、短期の CD（満期の違ういくつかの CD を組み合わせてもよい）に移行することを考えられてはどうでしょうか。
 - ◇ 月々の余剰金や臨時ボーナスがあった場合には、非常時の蓄えにまわされてはどうでしょうか。
 - ◇ 3 ヶ月分の\$21,000 が貯まるまでの間、もしものときのためにすぐに使える Home Equity Line of Credit（現在のマーケットでは確保が困難かもしれません）や Personal Line of Credit を開設することを考えられてはどうでしょうか。

- クレジット・カードのバランスが\$5,000 ありますが、現在 13.5%というかなり高額な利子をお支払いです。できる限り早く返済されることをお勧めします。
 - ◇ 上記の Home Equity Line of Credit や Personal Line of Credit のほうが金利は低いと思われるので、可能な限りこちらの形での負債に移行されてはどうでしょうか。
 - ◇ あるいは、最近ではレジット・カード各社がかなり有利なバランス・トランスファーのオファーを出しているのを見かけます。最初の数ヶ月は利子なしというオファーもありますから、もしこのようなオファーを利用できる場合はするとよいでしょう。13.5%という利子を免れることができますし、浮いた利子分を返済にまわし早期の返済完了が期待できます。
 - ◇ 非常時の蓄えと同様、月々の余剰金や臨時ボーナスは優先的にクレジットカード・バランスの支払いにまわすことをお勧めします。
 - ◇ リタイヤメント・アカウントやお子様の学資のための投資も大切ですが、このような投資は現在のところ 13.5%という利回りは期待できない状況です。投資を少し減額してでもクレジットカードのバランスの返済を急ぎ、返済を完了ししだい投資のほうにフォーカスするほうが賢明かと思われます。

マンスリー・キャッシュフロー

- 収支がプラスであるのは消費生活が計画的に行われていることを意味します。収支の内訳については円グラフご覧ください。経費のトップ3は1)税金(27%)、2)食費(18%)、3)ハウジング(17%)です。税金については、収入に相対して少し多めです。月々の源泉徴収が少し多めに設定されているようです。多めに設定する理由が特になければ、雇用主の人事部を通して Allowance の設定を見直す必要があるかもしれません。食費については、グローセリーは平均的な額ですが、外食が比較的多めかと思われます。

生命保険プランニング

- 生命保険の掛け金はいったいいくらだったら十分かという問題は、かなり主観的なものです。掛け金決定のためのアプローチとして、まず最低限これだけにはなくてはならないという最低ラインと、次にこれくらいあれば随分と安心という最高ラインとを算出し、その間の数値で一番納得がいき月々の保険料もまかなえる掛け金を選択していただくという方法をとりました。
- まず、ご主人に万が一のことがあった場合、いくらあれば月々の生活が維持していけるかという最低限の費用を表○にて割り出しました。この数値をもとに、補償が最低ラインのシナリオ（表○）と最高ライン（表○）のシナリオを算出しました。最低ラインのほうでは、一月あたりの生活費が月々必要な最低限の値に設定されており、また奥様が年\$20,000の収入を得ることを想定しています。最高ラインのほうでは、1ヶ月の生活費が少し余裕をもって設定されており、奥様は働かないことを想定しています。最低ラインの場合ですと、現在お持ちの\$300,000の掛け金に加えあと\$200,000ほどの追加額（合計補償額は\$500,000）が、最高ラインの場合であと\$650,000ほどの追加額（合計補償額は\$950,000）が必要という結果でした。この範囲でお客様が経済的にも精神的にも納得のいく補償を選んでいただくこととなりますが、必要となる保険料との兼ね合いで\$300,000から\$400,000ほどの追加額を検討されてはどうかと思います。
- 現在、奥様の生命保険には加入されておられません。収入がなくても万が一のことがあった場合、諸経費や家事のリプレイスなど費用がかさみます。特約をつけるなどして、\$50,000ぐらいの補償を検討されてはどうでしょうか。

所得補償保険プランニング

- 所得補償保険は、よく見落とされがちな、しかしとても重要な保険です。どの年齢をとってみても、死亡する確率より disabled になる（病気がケガなどで通常の仕事や生活ができなくなる）確率が高いのです。35歳の方ですと、65歳になる以前に3ヶ月以上の disability を経験する確率は50%、45歳の方ですとこの確率は44%です（the National Association of Insurance Commissioners 調べ）。
- 現在、雇用主からの所得保証保険として月々\$2,100の補償がありますが、これは月々の

最低限の費用（表〇にて算出）の半分以下です。現在、非常時の蓄えとしてすぐに仕えるお金は\$5,000しかありませんので、この状態では万が一継続的に収入が途絶えた場合、生活の維持に支障をきたすものと思われます。\$2,400の追加補償を購入されることをお勧めいたします。雇用主の提供する所得補償保険と第三者が提供するものとをいくつか比較検討し、保険料、保険金給付の条件、waiting 期間（disability から保険金給付までの期間）とのからみで最も最適なものをお選びください。

カレッジ・プランニング

- カレッジで学ぶにあたって必要となる資金は実際に行くカレッジによってさまざまですし、さらに同じカレッジの中でも得られるスカラシップやファイナンシャル・エイドの内容によって、実際に支払う額は学生ひとりひとり異なってきます。こういった意味で、なかなか完璧なプランニングは難しいですが、ある程度予測を立ててできる範囲の貯蓄をしていくことが必要です。
- まだお子様の希望するカレッジが具体的に決まっていないので、一般的にいったいどのくらいかかるのかという傾向調査からはじめました。National Center for Education Statisticsによるデータを用い、お住いのカリフォルニア州内で、学費がかなり高めとされるカレッジと比較的学費がリーズナブルとされるカレッジを4校選んでみました（表〇）。親の所得カテゴリーごとに、ネット・プライス（実際親が、カレッジに払うことになる金額とご理解いただいで結構です。詳しい定義については表〇をご覧ください）が算出されており、最低額で\$13,209、最高額で\$44,101でした。
- このデータに参考に、表〇でシナリオ・アナリシスをしました。ケース1から3は年あたりネット・プライスが\$15,000の学校に行った場合、ケース4から6は\$30,000の学校に行った場合です。現在、ご長男様のための529アカウントに\$20,000、ご長女様のための529アカウントに\$5,000が準備されていますので、この額をもとに、コストの上昇率（カレッジの経費がどのくらいの率で上昇していくか）と学資ファンドの利率（貯めているお金がどのくらいの利回りで増えていくか）のコンビネーションで合計6つのシナリオを作りました。この条件で必要な経費をまなかうために、529ファンドに月々いくらずつ投資していかねばならないかが最下段の数字です。必要額の最低額と最高額にはかなり開きがありますが、この中からご自分の最も納得がいき、継続可能な範囲での選択をされることをお勧めします。

リタイアメント・プランニング

- 現在、401(k)に年収の約 7%(月々\$500、年で\$6,000)を積み立てておられ、残高は \$100,000 です。お客様の積み立て率 7%に対し、10% (年間収入の 0.7%) を雇用主が Company Match として加算しています。この条件で、ご希望の 67 歳で退職し、退職後は現在の 80%レベル (年収\$70,400) の収入を 90 歳まで確保するというゴールが実現可能か、その確率を算出してみました (ソース: CNN Money Retirement Calculator)。
- 結果は、401(k)をどのようなリスク・リターンのレベルで運用するかで左右されます。conservative ポートフォリオで運用した場合、上記ゴールの実現可能性はたったの 4% ですが、balanced ポートフォリオの場合は 69%、aggressive ポートフォリオの場合は 88%という結果でした。
- また、逆にゴールの実現可能性を 90%に保つため、各ポートフォリオの運用スタイルごとに、月々積み立てなければならない額を逆算して算出しました。この結果、現在の\$500 の投資額では不足で、conservative ポートフォリオの場合は月額\$1,554、balanced ポートフォリオの場合は月額\$1,041、very aggressive ポートフォリオの場合は月額\$652 でなければならないという結果でした。
- お客様が納得のいくリスク・リターンを選択し、どのタイプのポートフォリオで運用されるか決定される必要がありますが、いずれにせよ月々\$1,000 以上の投資はかなり厳しいかと思われます。よってゴールの希望条件を少し緩めたうえで、一連のシナリオ・アナリシスを繰り返してみました。希望退職年齢を 67 歳から 70 歳に引き上げ、退職後の希望収入を現在の収入の 80% (年収\$70,400) から 70% (年収\$61,600) に引き下げますと、現在の投資条件のままでも実現可能性がぐっと引き上げられます。
- この希望条件とリスク・リターンとの絡み合いで、もっとも納得のいくケースを選択され、できる限りの、かつ無理のない月々の積み立てをされることをお勧めします。実際に選択したプランを遂行される場合は、月々の投資額を変更されるだけでなく、選択したポートフォリオに沿って 401(k)のアロケーションの設定を変更する必要がありますので、あわせて考慮ください。

マンスリー・バジェット (案)

- 以上でまとめましたことを前提に、今後のマンスリー・バジェット(案)を作成してみました。具体的な変更点は以下のとおりです。
 - ◇ Federal Income Tax は収入レベルに比較して withheld が多めに設定されているので、調整します。
 - ◇ クレジットカードのバランス(\$5,000)返済のため、月々\$450 をあてがいます。1年後には全額返済となります。全額返済後は、この余剰金を 401(k)、と学資 529 への投資に回すとよいでしょう。
 - ◇ 401(k)の月額投資は、クレジットカード・バランスの返済までは\$650、返済後は\$750。同様にご長男様の学資 529 への月額投資額は、バランス返済前は\$200、返済後は\$300。ご長女の学資 529 の月額投資額は、バランス返済前は\$250、返済後は\$350 に設定されています。もし、401(k)と 529 とのどちらに優先的に積み立てるかで迷った場合は、401(k)を優先させるとよいでしょう。学資が足りなければローンを組めますが、リアイヤメントのお金に困った場合ローンを組むことはできません。
 - ◇ また、非常時の蓄えを用意するため、毎月\$100 ずつマネーマーケットあるいはセービングに貯蓄します。目標額の\$21,000 が貯まるのには時間がかかりますので、その間もし可能なら Home Equity Line of Credit や Personal Line of Credit の開設を検討します。
 - ◇ 生命保険と所得補償保険の補償額の追加が必要かと思われますので、その分月々の保険料(予想)を加えました。
 - ◇ 外食費\$500 を\$100 に引き下げました。
- このマンスリー・バジェットはあくまで案です。最終的には、このレポートに含まれるすべての項目について、お客様のゴールと現在拠出可能な資金とのトレード・オフにより、最も納得がいきかつ実現可能な解を探していただくこととなります。

エスレート・プランニング

- エスレート・プランニングはよく遺産相続計画などと訳されますが、遺産相続計画はエスレート・プランニングの一部の機能に過ぎません。また、大きな資産を持つ人だけが必要なものだと思われがちですが、これも間違いです。エスレート・プランニングについての概要をまとめたものを別紙にてお渡ししますので、あわせてご覧ください。
- 万が一ご夫婦が同時に亡くなった場合のお子様の Guardian の指定、お二人それぞれが incapacitated（自分のために決断をすることができなくなった状態）になった場合、医療行為やその他の決断を、本人に代わってする権限を付与するための Power of Attorney についてはとくに考慮されることをお勧めします。
- 2012 年末までの相続税の免税額は \$5M です。お客様の現在の資産は、この期間に関しては相続税がかかることはありません（生前贈与がないことを前提にしています）。2013 年にはこの免税額が \$1M に引き下げられる予定です。

バランス・シート

日付:11/11/2011

資産

	ご主人	奥様	ジョイント	合計
流動資産				
Cash				\$0
Checking			\$3,000	\$3,000
Saving			\$2,000	\$2,000
Money Market				\$0
CD(1年以下) 1%				\$0
				\$0
				\$0
				\$0
Total 流動資産				\$5,000

インベストメント

株式				\$0
債権				\$0
CD(3年もの) 1.2%			\$5,000	\$5,000
不動産(持ち家以外)				\$0
401(k),403(b),SEP,Keough	\$100,000			\$100,000
Roth-IRA	\$20,000			\$20,000
Traditional-IRA				\$0
学資529 長男	\$20,000			\$20,000
学資529 長女	\$5,000			\$5,000
				\$0
				\$0
				\$0
Total インベストメント				\$150,000

不動産

Home			\$500,000	\$500,000
Second home				\$0
				\$0
				\$0
Total 不動産				\$500,000

動産

Auto	\$12,000			\$12,000
Auto	\$20,000			\$20,000
家財	\$5,000			\$5,000
宝石・美術品				\$0
				\$0
				\$0
Total 動産				\$37,000

TOTAL 資産

\$692,000

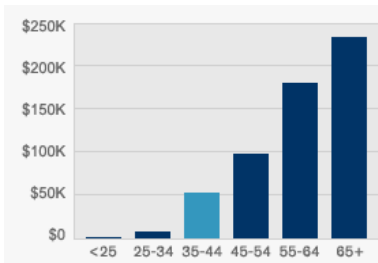
負債と純資産

	ご主人	奥様	ジョイント	合計
負債				
クレジットカード 13.5%	\$5,000			\$5,000
Home モーゲージ 5%			\$400,000	\$400,000
Second home モーゲージ %				\$0
Auto ローン 5%			\$6,000	\$6,000
家財 ローン %				\$0
教育 ローン %				\$0
				\$0
				\$0
				\$0
TOTAL 負債				\$411,000

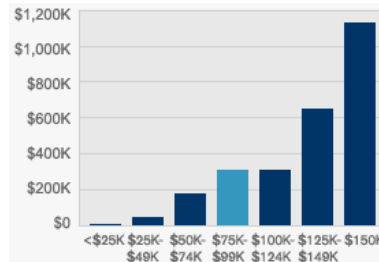
純資産(TOTAL資産-TOTAL負債)

\$281,000

あなたの年齢での平均純資産額
\$51,575



あなたの収入レベルでの平均純資産額
\$301,475



CNN Money 調べ

マンスリー・キャッシュフロー

期間: 1/2011-8/2011

収入

給与	\$7,333
ボーナス&コミッション	
インベストメント利子	
年金・アニュイティー	
その他収入	

TOTAL収入	\$7,333
----------------	----------------

支出

貯蓄	401(k)	500	
	学資529	200	
			700

ハウジング	レント・モーゲージ	\$1,100	
	Property Tax	incl. In mortgage	
	修理・メンテ	\$100	\$1,200

ユーティリティ	電気・ガス・水	\$150	
	ケーブル・電話・インターネット	\$150	
	その他		\$300

食費	グローセリー	\$800	
	外食	\$500	\$1,300

教育費	学費・塾	\$350	
	スポーツ	\$100	
	習い事	\$80	
	その他		\$530

交通費	Auto ローン	\$200	
	ライセンス・プレート、税金	\$15	
	ガス	\$80	
	修理・メンテ	\$100	\$395

医療費	医療保険	\$250	
	診療費	\$15	
	薬	\$10	\$275

被服費			\$100
------------	--	--	-------

保険費	Homeowner's	incl. In mortgage	
	Renter's		
	Life(生命)	\$50	
	Disability(所得保障)		
	Auto	\$100	\$150

税金	Federal	\$1,200	
	Social Security	\$450	
	Medicare	\$100	
	State	\$100	\$1,850

パーソナル・ケア			\$100
-----------------	--	--	-------

娯楽費			\$300
------------	--	--	-------

その他	クレジット・カード金利		\$60
------------	-------------	--	------

TOTAL 費用	\$7,260
-----------------	----------------

余剰金 (TOTAL 収入 - TOTAL 費用)	\$73
----------------------------------	-------------

平均食費 4人家族 2010 USDA 調べ
 両親 19-50歳 and 子ども:2-3歳 and 4-5歳
 儉約型 \$507.20
 ローコスト型 \$644.70
 そこそこ型 \$796.20
 かなり自由型 \$985.20

両親 19-50歳 and 子ども:6-8歳 and 9-11歳
 儉約型 \$582.20
 ローコスト型 \$758.30
 そこそこ型 \$948.60
 かなり自由型 \$1,150.00

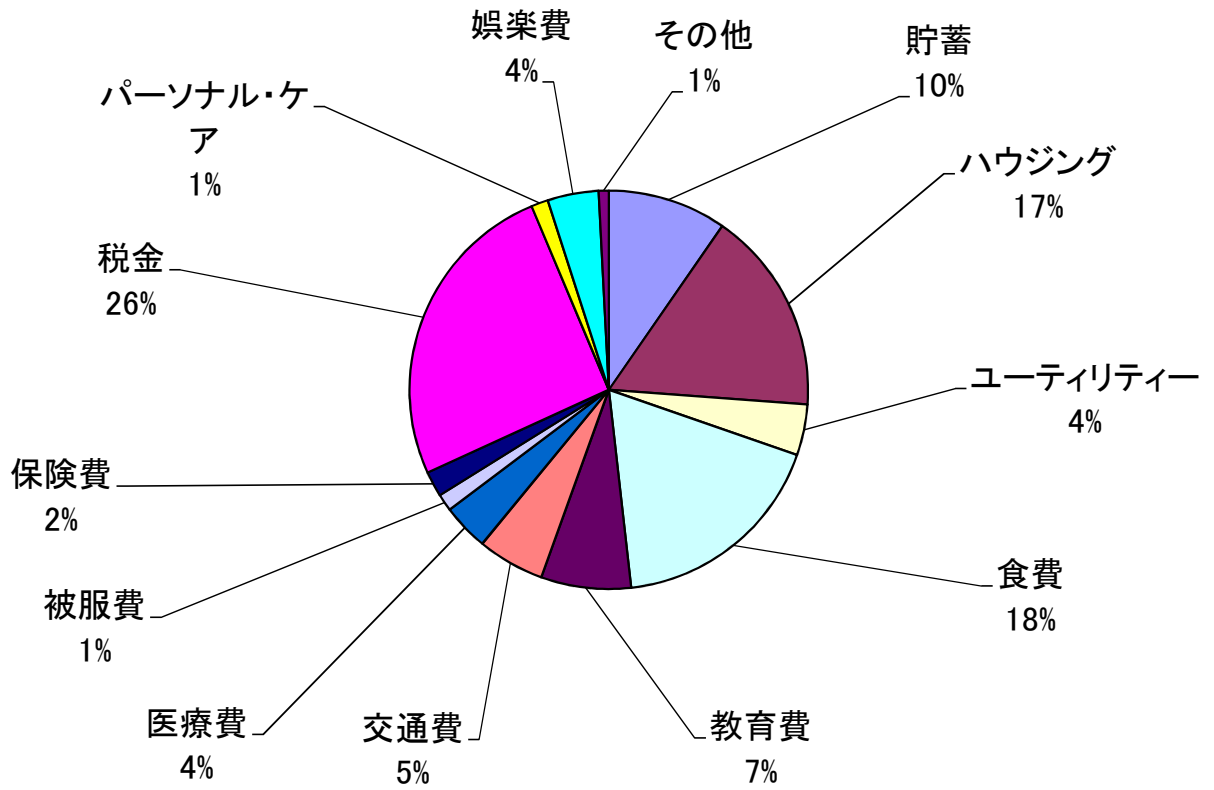
Federal Tax 実質税率 2009 IRS 調べ

All returns				
	#of returns	AGI	income tax	実質税率
Under \$5,000	310,407	-4,191,834	125,654	-3.00%
\$5,000 under \$10,000	1,899,331	14,394,215	379,851	2.64%
\$10,000 under \$15,000	2,883,906	37,631,534	848,075	2.25%
\$15,000 under \$20,000	4,868,050	85,257,126	2,516,274	2.95%
\$20,000 under \$25,000	4,639,085	104,534,890	4,669,410	4.47%
\$25,000 under \$30,000	4,603,763	126,758,904	6,827,564	5.39%
\$30,000 under \$40,000	9,589,845	334,967,281	20,151,883	6.02%
\$40,000 under \$50,000	8,381,017	375,777,731	25,404,304	6.76%
\$50,000 under \$75,000	16,449,393	1,015,872,390	77,962,073	7.67%
\$75,000 under \$100,000	10,987,101	950,450,965	80,492,622	8.47%
\$100,000 under \$200,000	13,374,553	1,783,386,440	212,290,589	11.90%
\$200,000 or more	3,903,737	1,952,845,269	434,280,397	22.24%
Total	81,890,189	6,777,684,912	865,948,695	12.78%

Returns of married persons filing jointly

	#of returns	AGI	income tax	実質税率
Under \$5,000	d	d	d	d
\$5,000 under \$10,000	d	d	d	d
\$10,000 under \$15,000	* 212	* 2,624	* 237	9.03%
\$15,000 under \$20,000	12,062	232,657	1,617	0.70%
\$20,000 under \$25,000	293,795	6,786,138	52,985	0.78%
\$25,000 under \$30,000	663,990	18,366,233	277,252	1.51%
\$30,000 under \$40,000	1,829,929	64,587,354	1,682,149	2.60%
\$40,000 under \$50,000	2,385,535	107,565,728	4,091,371	3.80%
\$50,000 under \$75,000	8,431,000	531,080,354	28,339,174	5.34%
\$75,000 under \$100,000	8,112,266	705,396,991	48,315,158	6.85%
\$100,000 under \$200,000	11,215,624	1,504,719,338	166,410,222	11.06%
\$200,000 or more	3,381,865	1,652,259,182	365,251,661	22.11%
Total	36,328,386	4,587,716,829	614,475,742	13.39%

山田家の月々の支出内訳 - Jan-Aug, 2011



マンスリー・キャッシュフロー：最低必要経費はいくら？

収入

給与 ***
 ボーナス & コミッション
 インベストメント利子
 年金・アニュイティー
 その他収入

TOTAL 収入 *******

支出

生命保険のため 所得保障保険のため

絶対必要経費

税金	Federal Social Security Medicare State		
ハウジング	レント・モーゲージ	生命保険金によりペイ・オフ	\$1,100
	修理・メンテ	\$100	\$100
ユーティリティー	電気・ガス・水	\$150	\$150
	ケーブル・電話・インターネット	\$150	\$150
	その他		
その他	クレジット・カード・バランス返済		

ある程度調整可能な経費

貯蓄	401(k) 学資529-ご長男様 学資529-ご長女様	生命保険金から拠出	一時休止
食費	グローセリー	\$700	\$800
教育費	学費・塾	\$350	\$350
	スポーツ	\$100	\$100
	習い事	\$80	\$80
	その他		
交通費	Auto ローン	\$200	\$200
	ライセンス・プレート、税金	\$15	\$15
	ガス	\$80	\$80
	修理・メンテ	\$100	\$100
医療費	医療保険	\$400	\$400
	診療費	\$50	\$200
	薬	\$10	\$50
保険費	Homeowner's Renter's Life(生命)	\$50	\$100
	Disability(所得保障)		
	Auto	\$50	\$50

比較的調整が容易な経費

被服費		\$100	\$100
食費	外食	\$50	\$50
パーソナル・ケア		\$100	\$100
娯楽費		\$100	\$100
TOTAL 費用		\$2,935	\$4,375

生命保険プランニング : Low

Step 1: 生活の継続に必要となる額

1. 生活費		期間1	期間2	期間3	
a	ひと月あたりの生活費	\$3,500	\$3,000	\$3,000	
b	年間生活費(a x 12)	\$42,000	\$36,000	\$36,000	
c	期間ごとの年数	12	16	23	
d	期間あたりの生活費の合計(b x c)	\$504,000	\$576,000	\$828,000	
必要生活費 合計					\$1,908,000
2. その他必要経費					
a	お子様のカレッジ学費・生活費				\$80,000
b					
c					
3. 葬式代・Estate経費など					\$15,000
4. 負債の返済					
a	Homeモーゲージ				\$400,000
b					
c					
5. その他					
その他必要経費 合計					\$495,000
必要生活費 と その他必要経費の総合計					\$2,403,000

Step 2: 生活の継続のために利用可能な資金

1. 収入		期間1	期間2	期間3	
a	Social Security survivor benefits (年間)	\$25,000	\$0	\$0	
b	配偶者の収入 (年間)	\$20,000	\$20,000	\$0	
c	Social Security benefits(年間)	\$0	\$0	\$24,000	
d	Vested retirement fund benefits(年間)	\$10,000	\$5,000	\$6,000	
e	年間収入(a + b + c + d)	\$55,000	\$25,000	\$30,000	
f	期間ごとの年数	12	16	23	
g	期間あたりの収入の合計(d x e)	\$660,000	\$400,000	\$690,000	
h	収入 合計				\$1,750,000
2. 貯蓄とインベストメント					\$150,000
3. 契約済み 生命保険額					\$300,000
4. その他 利用可能な額					
利用可能な資金の総合計 (g+2+3+4)					\$2,200,000

Step 3: 生命保険 追加で必要となる額

a	必要生活費 と その他必要経費の総合計	\$2,403,000
b	利用可能な資金の総合計	\$2,200,000
生命保険 追加で必要となる額 (a - b)		\$203,000
合計生命保険額 (上記+3)		\$503,000

期間1:ご長女様が18歳になられるまで。 期間2:奥様が67歳になられるまで。 期間3:奥様の寿命(90歳)予測まで

生命保険プランニング : High

Step 1: 生活の継続に必要となる額

1. 生活費		期間1	期間2	期間3	
a	ひと月あたりの生活費	\$4,000	\$3,500	\$3,000	
b	年間生活費(a x 12)	\$48,000	\$42,000	\$36,000	
c	期間ごとの年数	12	16	23	
d	期間あたりの生活費の合計(b x c)	\$576,000	\$672,000	\$828,000	
必要生活費 合計					\$2,076,000
2. その他必要経費					
a	お子様のカレッジ学費・生活費				\$80,000
b					
c					
3. 葬式代・Estate経費など					\$15,000
4. 負債の返済					
a	Homeモーゲージ				\$400,000
b					
c					
5. その他					
その他必要経費 合計					\$495,000
必要生活費 と その他必要経費の総合計					\$2,571,000

Step 2: 生活の継続のために利用可能な資金

1. 収入		期間1	期間2	期間3	
a	Social Security survivor benefits (年間)	\$25,000	\$0	\$0	
b	配偶者の収入 (年間)	\$10,000	\$10,000	\$0	
c	Social Security benefits(年間)	\$0	\$0	\$24,000	
d	Vested retirement fund benefits(年間)	\$10,000	\$5,000	\$6,000	
e	年間収入(a + b + c + d)	\$45,000	\$15,000	\$30,000	
f	期間ごとの年数	12	16	23	
g	期間あたりの収入の合計(d x e)	\$540,000	\$240,000	\$690,000	
h	収入 合計				\$1,470,000
2. 貯蓄とインベストメント					\$150,000
3. 契約済み 生命保険額					\$300,000
4. その他 利用可能な額					
利用可能な資金の総合計 (g+2+3+4)					\$1,920,000

Step 3: 生命保険 追加で必要となる額

a	必要生活費 と その他必要経費の総合計	\$2,571,000
b	利用可能な資金の総合計	\$1,920,000
生命保険 追加で必要となる額 (a - b)		\$651,000
合計生命保険額 (上記+3)		\$951,000

期間1:ご長女様が18歳になられるまで。 期間2:奥様が67歳になられるまで。 期間3:奥様の寿命(90歳)予測まで

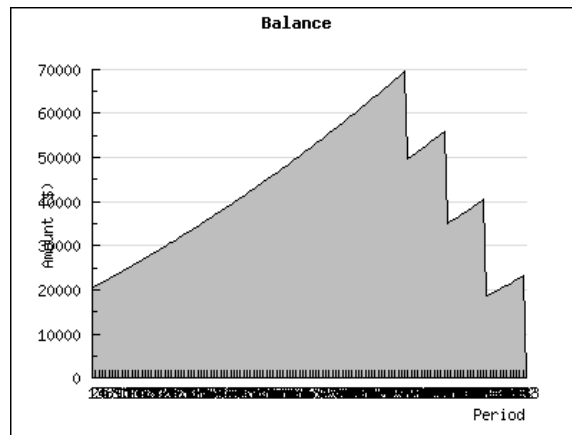
所得保障保険プランニング

1. 補償額必要額		額	総収入に対する%
a	総収入(月額)	\$7,500	
b	手取り収入(月額)	\$5,500	73.33%
c	必要最低限の収入(月額)	\$4,375	58.33%
d	補償必要額(月額)	\$4,500	60.00%
			通常60%が上限
2. 現在の補償		額	補償条件
a	ソーシャル・セキュリティ・ベネフィット	\$0	条件がかなり厳しいので考慮せず。
b	その他の政府からのベネフィット	\$0	Workers Complは仕事に関連した症状のみカバー
c	雇用主からのベネフィット	\$2,100	3ヶ月 waiting。 ANY suitable job。
d	グループ所得保障からのベネフィット	\$0	
補償額合計 (a+b+c+d)		\$2,100	
3. 追加補償額 (1.d-2)		\$2,400	

カレッジ・プランニング

ご長男様

	ケース1	ケース2	ケース3	ケース4	ケース5	ケース6
ネット・プライス(注1)	\$15,000			\$30,000		
入学までの年数	8					
コースの種類	4years, full time					
必要経費準備の期限	by the end of the college					
現在の学資ファンド残高	\$20,000					
学資ファンドに投資する頻度	monthly					
コストの上昇率	3.00%	4.00%	5.00%	3.00%	4.00%	5.00%
学資ファンドの利率	7.00%	6.00%	5.00%	7.00%	6.00%	5.00%
コスト・トータル	\$79,495	\$87,174	\$95,520	\$158,991	\$174,347	\$191,041
月々の投資必要額	\$227	\$303	\$387	\$670	\$812	\$970



ネット・プライスとは、カレッジ経費からTitle IVエイドの総額を差し引いたものです。IVエイドの額は、親の収入によって左右され、結果としてネット・プライスも収入によって変わって来ます。上の分析結果は、Collage Navigator調べのデータをもとにしています。

学生が受けられるスカラーシップやファイナンシャル・エイドは、Title IVエイド以外にも存在します。また、受けられるスカラーシップやファイナンシャル・エイドの額は、親の収入だけでなく、収入の種類、その他資産の額や種類などにも左右されます

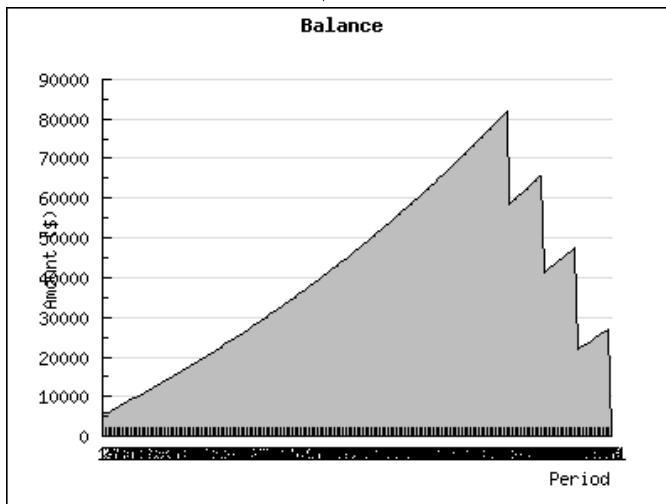
カレッジ経費: 学費と諸経費、ルーム & 食費

Title IVエイド(Federal Student Aid): Federal Pell Grant, Federal Supplemental Educational Opportunity Grant (FSEOG), Academic Competitiveness Grant (ACG), National Science and Mathematics Access to Retain Talent Grant (National SMART Grant), Teacher Education Assistance for College and Higher Education (TEACH) Grant, Federal Work-Study, Federal Perkins Loan, Subsidized Direct or FFEL Stafford Loan, and Unsubsidized Direct or FFEL Stafford Loan.

カレッジ・プランニング

ご長女様

	ケース1	ケース2	ケース3	ケース4	ケース5	ケース6
ネット・プライス(注1)	\$15,000			\$30,000		
入学までの年数	12					
コースの種類	4years, full time					
必要経費準備の期限	by the end of the college					
現在の学資ファンド残高	\$5,000					
学資ファンドに投資する頻度	monthly					
コストの上昇率	3.00%	4.00%	5.00%	3.00%	4.00%	5.00%
学資ファンドの利率	7.00%	6.00%	5.00%	7.00%	6.00%	5.00%
コスト・トータル	\$89,473	\$101,981	\$116,105	\$178,946	\$203,962	\$232,211
月々の投資必要額	\$367	\$339	\$426	\$579	\$702	\$892



ネット・プライスとは、カレッジ経費からTitle IVエイドの総額を差し引いたものです。IVエイドの額は、親の収入によって左右され、結果としてネット・プライスも収入によって変わって来ます。上の分析結果は、Collage Navigator調べのデータをもとにしています。

学生が受けられるスカラシップやファイナンシャル・エイドは、Title IVエイド以外にも存在します。また、受けられるスカラシップやファイナンシャル・エイドの額は、親の収入だけでなく、収入の種類、その他資産の額や種類などにも左右されます。

カレッジ経費: 学費と諸経費、ルーム & 食費

Title IVエイド(Federal Student Aid): Federal Pell Grant, Federal Supplemental Educational Opportunity Grant (FSEOG), Academic Competitiveness Grant (ACG), National Science and Mathematics Access to Retain Talent Grant (National SMART Grant), Teacher Education Assistance for College and Higher Education (TEACH) Grant, Federal Work-Study, Federal Perkins Loan, Subsidized Direct or FFEL Stafford Loan, and Unsubsidized Direct or FFEL Stafford Loan.

National Center for Education Statistics

College Navigator

	Biola University	California Polytechnic State University-San Luis Obispo	California State University-Long Beach	Pepperdine University
City, State	La Mirada, California	San Luis Obispo, California	Long Beach, California	Malibu, California
Type	4-year, Private not-for-profit	4-year, Public	4-year, Public	4-year, Private not-for-profit
Campus setting	Suburb: Large	Suburb: Small	City: Large	Suburb: Large

Estimated Student Expenses (Before Aid)

Total for	Undergraduates	Undergraduates	Undergraduates	Undergraduates
On Campus	\$42,271	-	-	\$53,170
Off Campus	\$45,349	-	-	-
Off Campus with Family	\$34,513	-	-	-
In-state				
On Campus	-	\$21,564	\$20,675	-
Off Campus	-	\$21,564	\$20,929	-
Off Campus with Family	-	\$11,493	\$9,839	-
Out-of-state				
On Campus	-	\$32,724	\$31,835	-
Off Campus	-	\$32,724	\$32,089	-
Off Campus with Family	-	\$22,653	\$20,999	-

All student expenses data apply to full-time first-time degree/certificate-seeking students for academic year 2010-2011.

Financial Aid

Full-time, first-time degree/certificate-seeking students, 2009-2010

Percent receiving any financial	95%	45%	67%	83%
Grant aid received				
Total grants				
Percent receiving	89%	30%	55%	75%
Average amount received	\$12,125	\$6,621	\$9,247	\$30,575
Federal				
Percent receiving	28%	12%	41%	24%
Average amount received	\$4,789	\$5,453	\$5,429	\$6,768
Pell				
Percent receiving	28%	12%	41%	23%
Average amount received	\$3,678	\$4,148	\$4,699	\$4,321
Other Federal				
Percent receiving	25%	12%	38%	23%
Average amount received	\$1,250	\$1,325	\$789	\$2,596
State/Local				
Percent receiving	23%	22%	42%	16%
Average amount received	\$8,035	\$2,715	\$2,367	\$9,505
Institutional				
Percent receiving	89%	17%	40%	74%
Average amount received	\$8,581	\$4,457	\$4,472	\$26,701
Student loans received				
Total loans				
Percent receiving	85%	30%	32%	59%
Average amount received	\$9,498	\$5,293	\$4,865	\$6,772
Federal				
Percent receiving	84%	29%	31%	57%
Average amount received	\$7,591	\$5,023	\$4,645	\$5,709
Non-federal				
Percent receiving	21%	1%	1%	7%
Average amount received	\$7,689	\$10,744	\$11,583	\$10,130

Net Price					
		Based on students paying in-state or in- district tuition	Based on students paying in-state or in- district tuition		
Average net price, 2009-2010					
Full-time beginning undergraduate students who received grant or scholarship aid from federal, state or local governments, or					
2009-2010	\$28,393	\$14,393	\$6,435		\$20,875
Full-time beginning undergraduate students who received Title IV Aid by income					
\$0 – \$30,000	\$24,204	\$8,832	\$3,593		\$36,295
\$30,001 – \$48,000	\$27,351	\$11,508	\$5,766		\$39,088
\$48,001 – \$75,000	\$31,942	\$15,441	\$8,662		\$42,556
\$75,001 – \$110,000	\$35,840	\$18,685	\$13,209		\$44,101
\$110,001 and more	\$38,253	\$19,427	\$14,397		\$45,148
Admissions					
Undergraduate application fee (2010-2011)	\$45	\$55	\$55		\$65
Percent admitted	78%	37%	32%		31%
Percent admitted who enrolled	39%	33%	24%		26%
Test Scores for Reporting					
Period	Fall 2010	Fall 2009	Fall 2009	Fall 2010	
SAT Critical Reading					
25th Percentile	500	540	440		550
75th Percentile	620	630	560		670
SAT Math					
25th Percentile	490	570	460		560
75th Percentile	620	670	590		680
SAT Writing					
25th Percentile	490 -	-	-		550
75th Percentile	610 -	-	-		660
ACT Composite					
25th Percentile	21	24	18 -		
75th Percentile	27	29	24 -		
ACT English					
25th Percentile	21	25	18 -		
75th Percentile	28	31	25 -		
ACT Math					
25th Percentile	-	23	17 -		
75th Percentile	-	29	24 -		
Retention and Graduation Rates					
Retention rates for first-time students¹ who began program in 2009					
Full-time	90%	91%	88%		89%
Part-time	-	38%	76%		-
¹ 4-year schools report retention for first-time bachelor degree-seeking students only.					
Graduation rates for full-time, first-time undergraduates who began program in					
	2004	2004	2004	2004	
Percentage of entering students counted in calculating graduation rate	66%	85%	61%		81%
Overall graduation rate	65%	73%	54%		80%
Transfer-out rate	-	5%	4%		-
Bachelor's degree rate, 4-year	50%	26%	12%		71%
Bachelor's degree rate, 5-year	62%	63%	38%		78%
Bachelor's degree rate, 6-year	65%	73%	54%		80%

リタイアメント・プランニング

		ケース1		ケース2		ケース3	
		夫	妻	夫	妻	夫	妻
ゴール							
現在の年齢		40	39	40	39	40	39
退職時の年齢		67	67	67	67	67	67
寿命		90	90	90	90	90	90
現在の収入		\$88,000	\$0	\$88,000	\$0	\$88,000	\$0
収入の増加率		3%		3%		3%	
退職後の希望収入(現在の収入に対する%)		80%		80%		80%	
退職後の希望収入 (in current dollar)		\$70,400		\$70,400		\$70,400	
退職後の収入							
Social Securityベネフィット							
	受給予定ベネフィット額/年	\$24,000		\$24,000		\$24,000	
	受給開始年齢	67		67		67	
	Survivorsベネフィット%	100%		100%		100%	
その他年金							
	受給予定ベネフィット額/年						
	受給開始年齢						
	Survivorsベネフィット%						
	Cost of Livingのアジャストメント						
リタイアメント・アカウント							
401 (k) or 403 (b)							
	現在の残高	\$100,000		\$100,000		\$100,000	
	年間の投資率(収入に対する%)	7%		7%		7%	
	Company Match(上記投資額に対する%)	10%		10%		10%	
IRA, SEP, Keough							
	現在の残高						
	年間の投資額						
その他の退職資金							
	現在の残高						
	年間の投資額						
	税率-Federal						
	税率-State						
ポートフォリオのタイプ		conservative		balanced		very aggressive	
診断結果							
退職時に必要なリタイアメント・アカウントの残高 (in future dollar)		\$1,769,841		\$1,769,841		\$1,769,841	
ゴール達成に必要なリターン		8.37%		8.37%		8.37%	
設定条件においてゴールが達成される確率		4.00%		69.00%		88.00%	
ゴール達成が90%になるための追加投資年額		\$12,492		\$6,328		\$1,660	
ゴール達成が90%になるための投資月額		\$1,554		\$1,041		\$652	

		ポートフォリオのタイプ					
		Treasury Bills	Intermed. Bonds	Long-term Bonds	Large Cap Stocks	Small Cap Stocks	Non-US Stocks
		国債	中期債	長期債	大型株	小型株	外国株
	Very conservative	80%	10%	2%	3%	3%	2%
v	Conservative	50%	20%	5%	10%	10%	5%
	Passive	25%	30%	5%	15%	15%	10%
v	Balanced	15%	30%	5%	20%	20%	10%
	Active	10%	20%	10%	25%	25%	10%
v	Aggressive	5%	15%	10%	30%	30%	10%
	Very aggressive	0%	5%	10%	30%	40%	15%
		Low Risk		High Risk			
		Low Return		High Return			

リタイアメント・プランニング

		ケース1		ケース2		ケース3	
		夫	妻	夫	妻	夫	妻
ゴール							
現在の年齢		40	39	40	39	40	39
退職時の年齢		70	70	70	70	70	70
寿命		90	90	90	90	90	90
現在の収入		\$88,000	\$0	\$88,000	\$0	\$88,000	\$0
収入の増加率		3%		3%		3%	
退職後の希望収入(現在の収入に対する%)		70%		70%		70%	
退職後の希望収入 (in current dollar)		\$61,600		\$61,600		\$61,600	
退職後の収入							
Social Securityベネフィット							
受給予定ベネフィット額/年		\$30,000		\$30,000		\$30,000	
受給開始年齢		70		70		70	
Survivorsベネフィット%		100%		100%		100%	
その他年金							
受給予定ベネフィット額/年							
受給開始年齢							
Survivorsベネフィット%							
Cost of Livingのアジャストメント							
リタイアメント・アカウント							
401 (k) or 403 (b)							
現在の残高		\$100,000		\$100,000		\$100,000	
年間の投資率(収入に対する%)		7%		7%		7%	
Company Match(上記投資額に対する%)		10%		10%		10%	
IRA, SEP, Keough							
現在の残高							
年間の投資額							
その他の退職資金							
現在の残高							
年間の投資額							
税率-Federal							
税率-State							
ポートフォリオのタイプ		conservative		balanced		very aggressive	
診断結果							
退職時に必要なリタイアメント・アカウントの残高 (in future dollar)							
ゴール達成に必要なリターン							
設定条件においてゴールが達成される確率				91.00%		95.00%	
ゴール達成が90%になるための追加投資年額							
ゴール達成が90%になるための投資月額		\$513		変更に必要なし		変更に必要なし	

		ポートフォリオのタイプ					
		Treasury Bills 国債	Intermed. Bonds 中期債	Long-term Bonds 長期債	Large Cap Stocks 大型株	Small Cap Stocks 小型株	Non-US Stocks 外国株
	Very conservative	80%	10%	2%	3%	3%	2%
v	Conservative	50%	20%	5%	10%	10%	5%
	Passive	25%	30%	5%	15%	15%	10%
v	Balanced	15%	30%	5%	20%	20%	10%
	Active	10%	20%	10%	25%	25%	10%
v	Aggressive	5%	15%	10%	30%	30%	10%
	Very aggressive	0%	5%	10%	30%	40%	15%
		Low Risk		High Risk			
		Low Return		High Return			

マンスリー・キャッシュフロー

期間: 1/2011-8/2011

収入

給与 \$7,333
 ボーナス & コミッション
 インベストメント利子
 年金・アニュイティー
 その他収入

TOTAL 収入 **\$7,333**

支出

		現在	変更後	変更額
絶対必要経費				
税金	Federal	\$1,200	\$700	(\$500)
	Social Security	\$450	\$450	\$0
	Medicare	\$100	\$100	\$0
	State	\$100	\$100	\$0
ハウジング	レント・モーゲージ	\$1,100	\$1,100	\$0
	修理・メンテ	\$100	\$100	\$0
ユーティリティー	電気・ガス・水	\$150	\$150	\$0
	ケーブル・電話・インターネット	\$150	\$150	\$0
	その他			
その他	クレジット・カード・バランス返済	\$60	\$450	\$390

ある程度調整可能な経費

貯蓄	401(k)	\$500	\$650	\$150
	学資529-ご長男様	\$200	\$200	\$0
	学資529-ご長女様		\$250	\$250
	非常時の蓄え(マネーマーケットなど)		\$100	\$100
食費	グローセリー	\$800	\$800	\$0
教育費	学費・塾	\$350	\$350	\$0
	スポーツ	\$100	\$100	\$0
	習い事	\$80	\$80	\$0
	その他			\$0
交通費	Auto ローン	\$200	\$200	\$0
	ライセンス・プレート、税金	\$15	\$15	\$0
	ガス	\$80	\$80	\$0
	修理・メンテ	\$100	\$100	\$0
医療費	医療保険	\$250	\$250	\$0
	診療費	\$15	\$15	\$0
	薬	\$10	\$10	\$0
保険費	Homeowner's		incl. In mortgage	
	Renter's			
	Life(生命)	\$50	\$100	\$50
	Disability(所得保障)		\$35	\$35
	Auto	\$100	\$100	\$0

比較的調整が容易な経費

被服費		\$100	\$100	\$0
食費	外食	\$500	\$100	(\$400)
パーソナル・ケア		\$100	\$100	\$0
娯楽費		\$300	\$298	(\$2)
TOTAL 費用		\$7,260	\$7,333	\$73

余剰金 (TOTAL 収入 - TOTAL 費用) **\$73** **\$0**

エステート・プランニング

日付: 11/11/2011

資産

	ご主人	奥様	ジョイント	合計
流動資産				
Cash				\$0
Checking			\$3,000	\$3,000
Saving			\$2,000	\$2,000
Money Market				\$0
CD(1年以下) 1%				\$0
				\$0
				\$0
				\$0
Total 流動資産	\$0	\$0	\$5,000	\$5,000

インベストメント

株式				\$0
債権				\$0
CD(3年もの) 1.2%			\$5,000	\$5,000
不動産(持ち家以外)				\$0
401(k), 403(b), SEP, Keough	\$100,000			\$100,000
Roth-IRA	\$20,000			\$20,000
Traditional-IRA				\$0
学資529 長男	\$20,000			\$20,000
学資529 長女	\$5,000			\$5,000
				\$0
				\$0
				\$0
Total インベストメント	\$145,000	\$0	\$5,000	\$150,000

不動産

Home			\$500,000	\$500,000
Second home				\$0
				\$0
				\$0
Total 不動産	\$0	\$0	\$500,000	\$500,000

動産

Auto	\$12,000			\$12,000
Auto	\$20,000			\$20,000
家財	\$5,000			\$5,000
宝石・美術品				\$0
				\$0
				\$0
Total 動産	\$37,000	\$0	\$0	\$37,000

資産

	\$182,000	\$0	\$510,000	\$692,000
--	-----------	-----	-----------	-----------

負債と純資産

	ご主人	奥様	ジョイント	合計
負債				
クレジットカード 13.5%	\$5,000			\$5,000
Home モーゲージ 5%			\$400,000	\$400,000
Second home モーゲージ %				\$0
Auto ローン 5%			\$6,000	\$6,000
家財 ローン %				\$0
教育 ローン %				\$0
				\$0
				\$0
				\$0
TOTAL 負債	\$5,000	\$0	\$406,000	\$411,000

現時点での相続税は？

	ご主人	奥様	ジョイント	合計
個人資産	\$182,000	\$0	\$510,000	\$692,000
+ ジョイント資産割振り	\$255,000	\$255,000		
+ 生命保険金	\$600,000	\$50,000		
グロス・エステート	\$1,037,000	\$305,000		
- 個人負債	\$5,000	\$0	\$406,000	\$411,000
- ジョイント負債割振り	\$203,000	\$203,000		
- 葬儀代、各種費用	\$15,000	\$15,000		
- チャリティへの寄付				
	\$814,000	\$87,000		
- US市民の配偶者への相続分控除				
- 免税額	\$5,000,000	\$5,000,000		
+ 生前贈与の課税免除				
課税対象エステート	\$0	\$0		
35% 相続税	\$0	\$0		

(緑字は2011年度のもの)

有 なし

Will(遺書)	x
各種Trust(各種トラスト)	x
Living Will(延命治療について)	x
D. Power of Attorney	x
HC Power of Attoeny	x

ポートフォリオのタイプ

	Treasury Bills 国債	Intermed. Bonds 中期債	Long-term Bonds 長期債	Large Cap Stocks 大型株	Small Cap Stocks 小型株	Non-US Stocks 外国株
Very conservative	80%	10%	2%	3%	3%	2%
v Conservative	50%	20%	5%	10%	10%	5%
Passive	25%	30%	5%	15%	15%	10%
v Balanced	15%	30%	5%	20%	20%	10%
Active	10%	20%	10%	25%	25%	10%
v Aggressive	5%	15%	10%	30%	30%	10%
Very aggressive	0%	5%	10%	30%	40%	15%

Low Risk ←————→ High Risk
 Low Return ————— High Return

ライフイベント表

西暦	ご夫婦	ご主人 様年齢	奥様年 齢	お子様	お子様 年齢	お子様	お子様 年齢	お子様	お子様 年齢
2011		40	39		10		6		
2012		41	40		11		7		
2013		42	41		12		8		
2014		43	42		13		9		
2015	車買い替え	44	43		14		10		
2016		45	44		15		11		
2017		46	45		16		12		
2018		47	46		17		13		
2019		48	47	大学入学	18		14		
2020		49	48		19		15		
2021		50	49		20		16		
2022	車買い替え	51	50		21		17		
2023		52	51		22	大学入学	18		
2024		53	52		23		19		
2025		54	53		24		20		
2026		55	54		25		21		
2027		56	55		26		22		
2028		57	56	結婚	27		23		
2029		58	57		28		24		
2030		59	58		29		25		
2031	車買い替え	60	59		30		26		
2032		61	60		31	結婚	27		
2033		62	61		32		28		
2034		63	62		33		29		
2035		64	63		34		30		
2036		65	64		35		31		
2037		66	65		36		32		
2038	退職	67	66		37		33		
2039		68	67		38		34		
2040		69	68		39		35		
2041		70	69		40		36		
2042		71	70		41		37		
2043		72	71		42		38		
2044		73	72		43		39		
2045		74	73		44		40		
2046		75	74		45		41		
2047		76	75		46		42		
2048		77	76		47		43		
2049		78	77		48		44		
2050		79	78		49		45		
2051		80	79		50		46		